ゆうあいだより

【第一三四号】　平成二十四年九月一日発行

〒899-2431
鹿児島県日置市東市来町
美山１４８１番地１
友愛学園
☎　099-274-2912
FAX 099-274-9571

さあ二学期だ!!

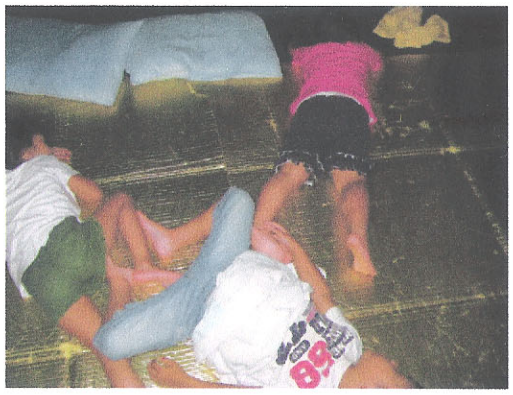
長い夏休みもようやく終わり、嬉しいことに子ども達は皆元気いっぱいで新しい学期を迎えることができ、ホッとしています。

今夏も、早朝からの外灯や木々の下での「クワガタ」取りでスタートしました。毎年その数は少なくなり淋しいところですが、男の子達は夢中です。恒例のキャンプや、女子棟合同でのキャンプなど新しい企画もありました。また「ワクワク自然学校」「チャレンジ南薩探検隊」のような少年自然の家などの企画へ一人で参加する子もいました。一方では補習に部活動やアルバイトに頑張った高校生もおり、みんなが充実した夏休みを過ごしたようです。子ども達の様々な体験が、明日の成長への原動力だと思います。

二学期は運動会や体育大会、学習発表会など行事が一杯のようですが、子ども達と共に頑張りたいと思います。ご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。

（園長　大迫信夫）

夏のホーム活動【キャンプ】特集



【B・D棟合同　幼児キャンプ】

八月一日、二日にB・D棟の幼児六名と職員四名でキャンプを行いました。台風接近のため、予定を大幅に変更し、学園に宿泊することになりました。１日目は、オプシア・ミスミの本屋さんへ出かけました。子ども達は、音の出る絵本や好きなキャラクターの本、パズルなどを手に取り、どれを買うか真剣に迷っていました。最終的には、お気に入りの本やパズルなどを買ってもらうことができ上機嫌でした。

夜は職員の手作りカレーを食べ、地域交流スペースにテントを張って、その中で休みました。子ども達は興奮してなかなか寝付けないようでした。

翌朝は台風も去り晴天でした。全員でプールに出かけました。生まれて初めての子、上手に泳げる子、見学していたのにいつの間にかポチャンしてしまった子など、それぞれいろんな経験をしたようでした。

キャンプを終え、棟に戻った後も「パズル買ったね」「テントに寝たね」と語る姿があり、この夏の思い出の一つになったようでした。

【B・D棟合同　学童キャンプ】

八月二十二日から、二泊三日で合同キャンプに出かけました。

出発はお昼からのゆったりとしたスタート。夕食の材料を購入してからキャンプ場に向かいました。

バンガローは、予想よりもとても大きくてきれいでした。リビングにあった大きな木を半分に切ったテーブルがあったのが印象的で、二階にはフローリングの別室まであり、十分すぎる位の広さでした。

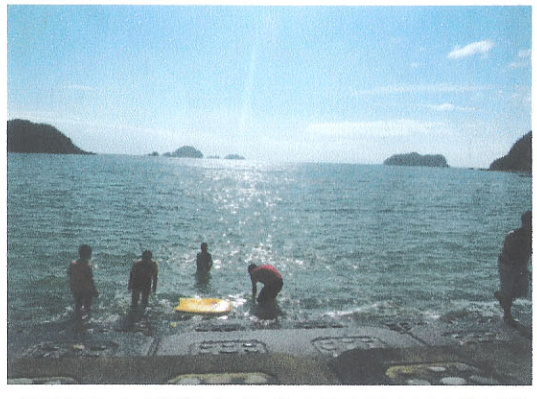
一日目は、高校生の二人に調理をお願いして、そのまま夕食へ。お姉さん達が楽しそうにおしゃべりしながら作ってくれ、味も大好評でした。

二日目は午前中にプール遊び。広いプールにはすべり台もあり、子ども達は大はしゃぎ。暑さも吹き飛ぶくらいの冷たいプールは、とても気持ちよかったです。午後からは魚釣りへ。小さなカニを見つけながら海へ向かい、ふぐやキス、チヌなど、幾種類もの魚を釣り上げました。夕食後には花火も楽しみました。

最終日はチェックアウトしてから、もう一度プールへ。滑り台におにごっこに・・・最後ということもありみんなで楽しい時間を過ごしました。

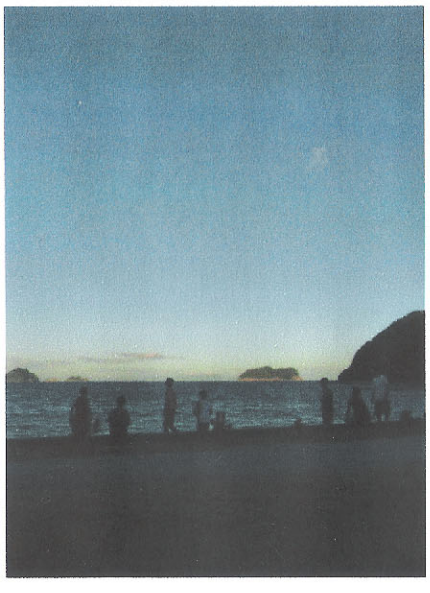
今回が、キャンプ初体験の子どもも少なくなく、いい思い出ができました。

【C棟　甑島キャンプ】



「初めてのキャンプが甑島だったから、最後もやっぱり甑島でしょ！」と言ったのは、今年度卒園予定のC棟リーダー高三のF君。この一言で今年のC棟夏期キャンプは甑島に決まりました。五年ぶりの甑島となりましたが、今回は「里」にある市の浦キャンプ場にてテントを張りました。そして、四泊五日で海水浴を満喫する予定でしたが：自然に逆らうことはできませんでした。甑島の海と空はとてもきれいで、台風の影響は全く感じませんでしたが、それでも、私達が帰る予定日はフェリーが出ないかもしれないと言われ、本当は「あと一ヶ月くらいはここで泳いでいたい・・・」という気持ちを抑え、泣く泣く下甑まで回るフェリーに乗り込み、三日目に帰園することになりました。

予定より大幅に短いキャンプとなりましたが、それでも海水浴・釣り・飛び込み、そして、甑島の素晴らしい夕日と星空を日頃のせわしい日々から離れゆっくりと堪能することができ、身も心も洗い流されたようなおだやかな気持ちになりました。



キャンプ一言集

・バンガローの中で遊べて面白かった。（小５　A）
・プールが楽しかったです。（小１　K）
・カレーとバーベキューが美味しかった（小１　M）
・一人用テントで一人で寝ることにチャレンジした。（小４　S）
・海で泳いだことが楽しかった。（高１　T）
・バンガローの中で二階にいったり広くて面白かった。カニを探して道路に出たら、大きいカニがいた。（小１　Y）
・バンガローが学園みたいだった。キスを釣ったことが嬉しかった。（小５　M）
・夜中まで起きてワイワイできて楽しかった。（高１　M）
・お出かけでお買い物に行ったりして楽しかった。テントに寝たりした。（幼児　R）
・キャンプ場に行けなくて残念だったけど楽しめていたようなので良かったです。（職員　N）

一人で参加してきました！

☆今年、小学生の男の子2名が、少年自然の家の企画にそれぞれ一人で参加してきました。緊張しながら参加したようですがいい経験をしてきたようです。彼らの作文を紹介します。

【夏の思い出の一ページ】

「わぁ、きれいだなぁ」思わず独り言がこぼれてしまった。僕は、今年の夏に霧島・南さつま自然学校に参加した。一日目に見た吹上浜の夕日が赤く染まる光景は、今まで見た物とは比べ物にならないくらい美しかった。日頃体験できないようなことをしているうちに、仲間との触れ合いは素敵だなぁと思った。キャンプの前日はとても緊張していたけど、仲間と色々な活動をするうちに自分に自信が持てるようになった。

今回のイベントで学んだことは二つある。一つ目は「何事もみんなで協力するということ」助け合うことでもあり、一人一人の絆も深まった。二つ目は「班長としての自覚」僕は班長としてみんなをまとめなければいけないと思ったからだ。

これからも機会があればどんどん参加していきたいと思う。

（小６　K）

【サマーキャンプ】

初めて一人で南薩少年自然の家に行き、四つの思い出ができました。

一日目は交歓レクレーション。二日目は野間岳登山でした。頂上の眺めがきれいでした。三日目はキャンプファイヤーで出し物を出し合ったのがおもしろかったです。四日目はウミガメの赤ちゃんに触りました。赤ちゃんはとてもかわいかったです。これは、学園の先生や南薩少年自然の家の方々のおかげです。ありがとうございました。

（小５　A）

笑顔に支えられ（新人挨拶）

このたび、四月より調理職員としてお世話になっております、竹内美智佳です。勤務して早いもので五ヶ月、子どもたちの笑顔に支えられ、今日まで調理業務に励んでおります。おいしい安全な食事を提供できるよう前職の調理全般の経験を生かし、また調理員みんなで協力し合って頑張っております。私自身、家事と子育て、親の介助等多用な毎日ですが、両立のできる限りは精一杯勤めさせて頂きたいと思っております。そして、子ども達が心身共に健康で、健やかに成長できますようお願ってあります。

学園の皆様方、これからもどうぞよろしくお願い致します。

＊9月1日現在の児童数＊

・幼　児	6名
・小学生	15名
・中学生	5名
・高校生・専門校生	12名
合　計	38名
・男　子	24名
・女　子	14名
合　計	38名

＊ 9月の行事予定 ＊

9月 3日	小中高始業式
8日	各高校体育祭
12日	小学校授業参観・ＰＴＡ
15日	苦情解決委員会
	保護者会
	ゆうあいまつり
	特別支援校体育大会
16日	東市来中体育大会
	美山校区敬老会
22日	フリータイムデー
	全体会食
23日	美山小秋季大運動会
25日	東中２年修学旅行
26日	東中３年職場体験学習
30日	東市来幼稚園運動会

＊英会話・・・・月２回

ご協力に感謝

東　様　両井様　福田寺様　酒匂様
花木様　谷口様　栫　様

今月もご協力ありがとうございました。

保護者の方へ　お知らせ

苦情解決委員会・保護者会を開催します。

あわせて、ゆうあいまつりも開催します。ご参加の程よろしくお願いいたします。

平成二十四年九月十五日（土曜日）
午前十時より

※ご不明な点等ございましたら学園へおたずね下さい。

あとがき

長かった夏休みも、たくさんの思い出を残して、無事に終わりました。ご協力を頂きました皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。子ども達は２学期が始まります。運動会やゆうあいまつりをはじめとする、たくさんの行事が目白押しです。健康に気をつけて頑張ってほしいと思います。

さて最後に、先日行われました消火訓練の様子をご覧下さい。先の震災以後何かと災害のことが話題になりますが、「自分達の住んでいるところは自分達で守る」くらいの意識を持って生活したいと思います。今回は職員だけでなく大きい子ども達にも消火器の扱いを体験してもらいました。